

東海大学望星技術士会 役員会議事録 (HP 掲載用)

表 題	東海大学望星技術士会 令和4年度 第11回役員会 議事録	
1. 日時	2023年2月25日(土) 16:00~18:00	
2. 場所	Web会議 (Zoom)	議事録作成担当: 桜井裕一
3. 出席者 (敬称略)	<p>【望星技術士会役員会】</p> <p>○副会長・常任幹事7名、委任1名: 総数8名中7名出席、委任1名 常任幹事の出席数が過半数を占めているので本会は成立した。(会則第18条の3)</p> <p>○幹事6名、顧問・会計幹事1名、オブザーバー0名</p>	
4. 配布 資料	<p>(1) 令和4年度第11回役員会 討議事項会議次第</p> <p>(2) 令和4年度第10回役員会 (前回) 議事録</p>	
5. 確認・ 審議・報告 事項・その 他	<p>【確認事項】</p> <p>(1) 前回議事録内容を確認した。</p> <p>【討議事項】</p> <p>① 総会開催計画について 【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日程は事前 Web 評決、総会資料作成配布と技術士第一次試験説明会などとの錯綜を考えると7月開催で検討する。 →了承。開催日時に関しては、今後大学側と詰める。 ・ 会場は湘南キャンパスで検討するが、Web 併用とするので、交通条件から会場参加者が集まるかどうか? 参加者が集まりやすい方策の検討。 →場所は、湘南キャンパスで了承。開催日時、場所等を早めに会員へ告知し、多くの会員の方々の参加を促す。尚、現地参加意向確認など含め4月配信で調整する。 ・ Web 併用の対応準備、事前にテストなどが必要。 →3/7の大学との打合せ(会長交代引継ぎ等打合せ)時に確認する。 ・ Web 評決の対応は5月から必要となる。資料の準備、配布、集計など。 ⇒5月初旬~: 関係資料(会員配布資料、事務局資料等)作成開始、会場使用申請 ⇒5月下旬~: 会員へ資料配布・評決開始(喜友名氏より5/20頃配布、Web 評決) ⇒6月中旬 : 評決締め切り(6/12)、シナリオ作成 ⇒6月下旬 : 評決とりまとめ(6/19)、リハーサル・役員会(6/25) ⇒7月上~中旬: 総会開催 →全体の流れは了承。次回役員会で方向づけ、4月からの準備開始を考える。 ・ 山本先生の特別講演内容に関して →3/7の打合せ時に協議する(CPD扱い)。 ・ 懇親会の開催に関して →3/7の打合せ時に学内での開催が可能かなどを含めて協議する。 ・ その他 →見学ツアー等の企画を検討する。 →松前会館など宿泊施設に関して、総会参加者が利用できるか3/7大学側に確認する。(地方の会員への情報提供) <p>② 令和5年度活動計画について 【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生への第一次試験受験の動機づけ ⇒第一次試験受験説明会は5月下旬の開催が望ましいのではないか。→了承。 	

⇒札幌、静岡両キャンパスへの Web 中継をするか。

→3 月中に担当者会議を行い検討する。

- ・ 図書の贈呈（湘南土木、札幌、静岡）

⇒5 月～6 月に早めることが望ましい。

⇒建設部門以外の贈呈図書の確認。

→担当者会議で検討する。

- ・ 10 月の直前講座は湘南土木のみとする。

→担当者会議で検討する。

- ・ 建学祭 HCD は一般会員への告知集客が必要。

⇒本会として会員に告知集客する意味（本会はどのように HCD に参画するか）。

→実施方向で検討する。

- ・ HCD でのイベント対応は同窓会からの要請があったら対応する。

⇒同窓会の事前調整会議への参画。積極的にプレゼンなどを行う意思表示をするか。

⇒具体的にプレゼンなどを検討できるか。

→実施方向で検討する。

- ・ 出前授業への対応体制

⇒湘南建築：12 月頃開催、従来 of 体制。

⇒湘南土木：12 月～1 月に開催、従来 of 体制

⇒札幌：11 月下旬頃開催、札幌在住会員にシフト

⇒静岡：1 月開催？、従来 of 体制

→了承。

③ 会長引継ぎ会議について（3/7）【報告事項】

3/7 の引継ぎ事項に関して以下の報告が成された。

- ・ 引継ぎ事項

⇒課題：活動資金の確保、建設部門・環境部門以外の学科への技術士制度の PR、
本学教員への講演会講師の依頼などを確認する。

- ・ 本会行事と大学のイベントや学生の試験日程などとの調整。

④ 大学との連携について【報告事項】

前田先生と 3/7 会長引継ぎ会議前に以下の打合せを行う予定。

⇒先生方とのネットワークづくり

⇒本学教職員への講演会講師のお願い

⇒FM 放送への対応について

⇒本会が学生に向けて行う支援活動について

⑤ その他【報告事項】

- ・ 川上哲太郎先生最終講義について（令和 5 年 3 月 18 日（土）13：00～ 静岡キャンパス 3401 教室）Zoom でも行う予定であり、卒業生であれば参加可能。

- ・ 会報編集進捗と問題点など状況報告

→原稿は 1/3 程度収集済み。5 月の連休頃の完成を目指す。特に大きな問題は無い。
Facebook の読者が最近の 1 ヶ月間で 1500 名を越えた。

- ・ 名簿整理について

➤ 会員数が 200 名を超え、HP に会員コーナーを設け名簿更新などを会員が登録

できるようにするなど業務負荷の軽減が課題。

➤ 大学事務局のメンバーリストを確認する必要がある。

- ・ 生涯メールアドレス取得は卒業生であれば取得可。(メンバーでアドレスを共有すること) は不可。あくまで個人で取得。
- ・ HP のサーバー移転について確認中。大学事務局の管理対応は今後も可能。
- ・ 教職員の新会員として、3名の加入の報告があった。
- ・ 会費(維持協力金)制の導入に関して、次回の役員会までに各自で意見をまとめる。
- ・ 会計資料を次回役員会にて報告する。
- ・ 一次試験の出題傾向が変わってきている。内容の分析が必要との意見が出された。

【次回予定】

- ・ 次回役員会：3/25(土) 16:00～ とする。

以上